

高圧ガス関係事故集計  
(令和元年11月末現在)

令和2年2月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表  
(令和元年11月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) <sup>〔注1〕</sup>

年 月	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	65	92	101	122	76	76	53	70	74	68	49
2月	63	71	77	93	62	57	64	61	68	54	58
3月	128	163	178	215	138	133	117	131	142	122	107
4月	67	84	167	65	79	62	78	87	63	60	53
5月	195	247	345	280	217	195	195	218	205	182	160
6月	59	79	69	60	67	68	80	139	59	61	63
7月	254	326	414	340	284	263	275	357	264	243	223
8月	78	69	67	75	64	67	61	81	70	63	54
9月	332	395	481	415	348	330	336	438	334	306	277
10月	83	73	81	76	66	68	66	65	67	73	44
11月	415	468	562	491	414	398	402	503	401	379	321
12月	75	73	79	112	66	58	70	78	88	173	64
合計	490	541	641	603	480	456	472	581	489	552	385
対前年比 <sup>〔注2〕</sup>	0.8	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 5.0	▲ 3.9	25.3	▲ 13.3	5.4	▲ 36.2

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】  
(令和元年11月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) <sup>〔注1〕</sup>

年 月	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	28	31	42	32	32	21	24	47	45	52	47
2月	21	24	27	42	31	32	29	37	44	38	55
3月	49	55	69	74	63	53	53	84	89	90	102
4月	21	25	105	26	31	32	46	47	42	44	47
5月	70	80	174	100	94	85	99	131	131	134	149
6月	20	32	33	33	27	36	47	48	39	53	56
7月	90	112	207	133	121	121	146	179	170	187	205
8月	29	25	33	41	32	32	41	61	46	62	52
9月	119	137	240	174	153	153	187	240	216	249	257
10月	41	40	44	42	35	35	47	43	52	71	43
11月	160	177	284	216	188	188	234	283	268	320	300
12月	33	33	41	41	37	31	49	55	59	102	58
合計	193	210	325	257	225	219	283	338	327	422	358
対前年比 <sup>〔注2〕</sup>	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	26.6	▲ 2.2	24.3	▲ 27.2

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

表 1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】  
(令和元年11月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1月	37	61	59	90	44	55	29	23	29	16	2
2月	42	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3
3月	46	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6
4月	39	47	36	27	40	32	33	91	20	8	7
5月	49	44	34	34	32	35	20	20	24	1	2
6月	42	33	37	34	31	33	19	22	15	2	1
7月	42	40	38	71	29	27	21	23	29	71	6
8月	39	42	33	25	30	38	12	33	18	5	0
9月	34	46	117	36	39	19	30	12	14	7	4
10月	39	44	56	40	40	33	29	30	17	9	6
11月	63	41	37	41	39	40	12	26	21	5	1
12月	56	55	34	41	42	40	29	27	24	5	0
合計	528	559	593	529	445	407	301	371	256	161	38
対前年比 [注2]	6.0	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.5	▲ 26.0	23.3	▲ 31.0	▲ 37.1	▲ 76.4

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、令和元年のみ集計月までの増減分としている。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和元年11月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(305) 328	(235)
	コンビナート		48	45	45	44	(80) 86	(60)
	L P		18	17	22	12	(33) 33	(33)
	一 般		74	84	138	145	(151) 167	(129)
	計		280	339	477	472	(569) 614	(457)
移 動			31	24	23	19	(20) 22	(26)
消 費			480	380	445	321	(182) 191	(56)
そ の 他			7	24	16	21	(51) 51	(21)
合 計			798	767	961	833	(822) 878	(560)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和元年11月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(305) 328	(235)
	コンビナート		48	45	45	44	(80) 86	(60)
	L P		18	17	20	11	(28) 28	(33)
	一 般		74	84	137	143	(145) 161	(123)
	計		280	339	474	469	(558) 603	(451)
移 動			31	24	23	18	(18) 20	(25)
消 費			73	83	80	73	(70) 74	(35)
そ の 他			7	20	13	17	(20) 20	(11)
合 計			391	466	590	577	(666) 717	(522)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年11月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	0	2	1	(5) 5	(0)
	一 般		0	0	1	2	(6) 6	(6)
	計		0	0	3	3	(11) 11	(6)
移 動			0	0	0	1	(2) 2	(1)
消 費			407	297	365	248	(112) 117	(21)
そ の 他			0	4	3	4	(31) 31	(10)
合 計			407	301	371	256	(156) 161	(38)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	縮結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和元年	(17)	(20)	(23)	(60)	(110)	(7)	(27)	(37)	(31)	(9)	(221)	(3)	(5)	(2)	(10)	(47)	(6)	(53)	(10)	(11)	(178)	(17)	(216)	(560)
平成30年	(32) 36	(67) 68	(42) 45	(141) 149	(116) 123	(15) 18	(33) 35	(44) 47	(48) 52	(13) 13	(269) 288	(4) 4	(9) 10	(0) 0	(13) 14	(55) 59	(15) 15	(70) 74	(89) 89	(20) 20	(160) 180	(60) 64	(329) 353	(822) 878
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	152	266	524	961
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	8	17	96	275	396	767
平成26年	53	14	20	87	78	19	11	29	27	16	180	0	15	6	21	33	6	39	24	16	87	344	471	798

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	縮結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和元年	(17)	(20)	(23)	(60)	(110)	(7)	(27)	(37)	(31)	(9)	(221)	(3)	(5)	(2)	(10)	(47)	(6)	(53)	(3)	(11)	(164)	(0)	(178)	(522)
平成30年	(32) 36	(67) 68	(42) 45	(141) 149	(116) 123	(15) 18	(33) 35	(44) 47	(48) 52	(13) 13	(269) 288	(4) 4	(9) 10	(0) 0	(13) 14	(55) 59	(15) 15	(70) 74	(17) 17	(20) 20	(136) 155	(0) 0	(173) 192	(666) 717
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	3	19	131	0	153	577
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	8	22	123	0	153	590
平成27年	55	10	24	89	93	31	17	31	31	21	224	3	6	1	10	42	6	48	4	17	74	0	95	466
平成26年	53	14	20	87	78	19	11	29	27	16	180	0	15	6	21	33	6	39	6	16	42	0	64	391

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	縮結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)	(0)	(14)	(17)	(38)	(38)
平成30年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(72) 72	(0) 0	(24) 25	(60) 64	(156) 161	(156) 161
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	31	205	256	256
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	22	275	301	301
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	45	344	407	407

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)**

(令和元年11月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(28)		(19)		(24)		(235)		(3)		(0)		(148)		(457)
平成30年	(36)	39	(29)	32	(39)	41	(305)	328	(24)	24	(1)	1	(135)	149	(569) 614
平成29年		22		12		34		271		9		1		123	472
平成28年		19		11		37		272		13		2		123	477
平成27年		16		10		24		193		8		0		88	339
平成26年		17		11		22		140		6		1		83	280

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】**

(令和元年11月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(28)		(19)		(24)		(235)		(2)		(0)		(143)		(451)
平成30年	(36)	39	(29)	32	(39)	41	(305)	328	(17)	17	(1)	1	(131)	145	(558) 603
平成29年		22		12		34		271		9		1		120	469
平成28年		19		11		37		272		11		2		122	474
平成27年		16		10		24		193		8		0		88	339
平成26年		17		11		22		140		6		1		83	280

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】**

(令和元年11月末現在)

業種 年	石油		石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	製	化学	学	化学	学	事業所	事業所	検査所	検査所					
令和元年	(0)		(0)		(0)		(0)		(1)		(0)		(5)		(6)
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(7)	7	(0)	0	(4)	4	(11) 11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3	3
平成28年		0		0		0		0		2		0		1	3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0	0
平成26年		0		0		0		0		0		0		0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。



**表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)**

(令和元年11月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(13)		(1)		(12)		(26)
平成30年	(8)	8	(4)	4	(8)	10	(20)	22
平成29年		7		1		11		19
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24
平成26年		11		1		19		31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】**

(令和元年11月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(13)		(1)		(11)		(25)
平成30年	(8)	8	(2)	2	(8)	10	(18)	20
平成29年		6		1		11		18
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24
平成26年		11		1		19		31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】**

(令和元年11月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和元年	(0)		(0)		(1)		(1)
平成30年	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(2)	2
平成29年		1		0		0		1
平成28年		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0
平成26年		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。



表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和元年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計															
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計														
令和元年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(3)	(5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(1)	(5)	(0)	(6)	(8)	(1)	(15)	(26)														
平成30年	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(3)	3	(5)	5	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(8)	8	(3)	4	(0)	0	(11)	12	(20)	22
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計															
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計														
令和元年	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(3)	(5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(1)	(5)	(0)	(6)	(8)	(0)	(14)	(25)														
平成30年	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(3)	3	(5)	5	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(8)	8	(1)	2	(0)	0	(9)	10	(18)	20
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和元年11月末現在）

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良				ヒューマンファクター			その他				合計					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計				
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)				
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(2)	2	(2)	2
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1			
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 8 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)**

(令和元年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(12)	(28)	(0)	(3)	(0)	(13)	(56)
平成30年	(19) 20	(105) 109	(1) 1	(15) 17	(1) 1	(41) 43	(182) 191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380
平成26年	46	404	1	15	1	13	480

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

**表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】**

(令和元年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(7)	(19)	(0)	(1)	(0)	(8)	(35)
平成30年	(10) 11	(32) 33	(1) 1	(8) 9	(1) 1	(18) 19	(70) 74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83
平成26年	19	40	1	2	1	10	73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

**表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】**

(令和元年11月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和元年	(5)	(9)	(0)	(2)	(0)	(5)	(21)
平成30年	(9) 9	(73) 76	(0) 0	(7) 8	(0) 0	(23) 24	(112) 117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297
平成26年	27	364	0	13	0	3	407

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計														
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(3)	(0)	(3)	(9)	(0)	(1)	(0)	(1)	(5)	(2)	(7)	(5)	(4)	(22)	(8)	(39)	(56)														
平成30年	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(6)	7	(7)	7	(1)	1	(2)	2	(17)	18	(0)	0	(2)	2	(11)	11	(9)	9	(20)	20	(50)	50	(11)	11	(28)	32	(53)	57	(142)	150	(182)	191
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321														
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445														
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380														
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	23	7	61	345	436	480														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計																
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計														
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(3)	(0)	(3)	(9)	(0)	(1)	(0)	(1)	(5)	(2)	(7)	(0)	(4)	(14)	(0)	(18)	(35)														
平成30年	(1)	1	(0)	0	(1)	1	(6)	7	(7)	7	(1)	1	(2)	2	(17)	18	(0)	0	(2)	2	(11)	11	(9)	9	(20)	20	(5)	5	(11)	11	(14)	17	(0)	0	(30)	33	(70)	74
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73														
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80														
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83														
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	5	7	17	0	29	73														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和元年11月末現在)

区分 年	設備の設計、 製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の 不良			ヒューマンファクター			その他				合計														
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計												
令和元年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(0)	(8)	(8)	(21)	(21)												
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(45)	45	(0)	0	(14)	15	(53)	57	(112)	117	(112)	117
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248												
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365												
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297												
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	44	345	407	407												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)**

(令和元年11月末現在)

取扱状態 年	ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	処理中		くず化		容 器					
令和元年	(0)		(0)		(1)		(20)		(21)	
平成30年	(0)	0	(3)	3	(0)	0	(48)	48	(51)	51
平成29年		0		3		1		17		21
平成28年		0		1		1		14		16
平成27年		0		0		0		24		24
平成26年		0		3		0		4		7

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】**

(令和元年11月末現在)

取扱状態 年	ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	処理中		くず化		容 器					
令和元年	(0)		(0)		(1)		(10)		(11)	
平成30年	(0)	0	(3)	3	(0)	0	(17)	17	(20)	20
平成29年		0		3		1		13		17
平成28年		0		1		1		11		13
平成27年		0		0		0		20		20
平成26年		0		3		0		4		7

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】**

(令和元年11月末現在)

取扱状態 年	ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	処理中		くず化		容 器					
令和元年			(0)				(10)		(10)	
平成30年			(0) 0				(31) 31		(31) 31	
平成29年			0				4		4	
平成28年			0				3		3	
平成27年			0				4		4	
平成26年			0				0		0	

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和元年11月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(6) 6	(0) 0	(4) 4	(6)	(0)	(6)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(13) 13	(0) 0	(4) 4	(17)	(0)	(5)
噴出漏洩	354	2	59	424	2	44	547	1	35	551	1	34	(621) 667	(0) 0	(42) 44	(447)	(0)	(29)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(14) 15	(0) 0	(1) 2	(35)	(0)	(2)
そ の 他	409	1	8	309	0	10	380	2	0	263	0	2	(168) 177	(0) 0	(9) 12	(55)	(1)	(7)
合 計	798	3	73	767	2	68	961	4	51	833	1	46	(822) 878	(0) 0	(60) 66	(560)	(1)	(49)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和元年11月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(6) 6	(0) 0	(4) 4	(6)	(0)	(6)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(13) 13	(0) 0	(4) 4	(17)	(0)	(5)
噴出漏洩	354	2	59	424	2	44	547	1	35	551	1	34	(621) 667	(0) 0	(42) 44	(447)	(1)	(29)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(14) 15	(0) 0	(1) 2	(35)	(0)	(2)
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(12) 16	(0) 0	(9) 12	(17)	(0)	(7)
合 計	391	3	73	466	2	68	590	4	51	577	1	46	(666) 717	(0) 0	(60) 66	(522)	(1)	(49)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和元年11月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	407	0	0	301	0	0	371	0	0	256	0	0	(156) 161	(0) 0	(0) 0	(38)	(1)	(0)
合 計	407	0	0	301	0	0	371	0	0	256	0	0	(156) 161	(0) 0	(0) 0	(38)	(0)	(0)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和元年11月末現在）

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(6) 6	(0) 0	(4) 4	(6)	(0)	(6)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(13) 13	(0) 0	(4) 4	(17)	(0)	(5)	
漏 え い	漏えい①	172	0	2	222	0	4	245	0	2	278	0	4	(321) 348	(0) 0	(13) 13	(271)	(0)	(13)
	漏えい②	86	2	29	103	0	3	186	0	18	165	0	10	(193) 208	(0) 0	(9) 11	(107)	(0)	(5)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(107) 111	(0) 0	(20) 20	(69)	(1)	(11)
計	354	2	59	424	2	44	547	1	35	551	1	34	(621) 667	(0) 0	(42) 44	(447)	(1)	(29)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(14) 15	(0) 0	(1) 2	(35)	(0)	(2)	
そ の 他	409	1	8	309	0	10	380	2	0	263	0	2	(168) 177	(0) 0	(9) 12	(55)	(1)	(7)	
合 計	798	3	73	767	2	68	961	4	51	833	1	46	(822) 878	(0) 0	(60) 66	(560)	(2)	(49)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和元年11月末現在）

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			令和元年			
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(6) 6	(0) 0	(4) 4	(6)	(0)	(6)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(13) 13	(0) 0	(4) 4	(17)	(0)	(5)	
漏 え い	漏えい①	172	0	2	222	0	4	245	0	2	278	0	4	(321) 348	(0) 0	(13) 13	(271)	(0)	(13)
	漏えい②	86	2	29	103	0	3	186	0	18	165	0	10	(193) 208	(0) 0	(9) 11	(107)	(0)	(5)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(107) 111	(0) 0	(20) 20	(69)	(1)	(11)
計	354	2	59	424	2	44	547	1	35	551	1	34	(621) 667	(0) 0	(42) 44	(447)	(1)	(29)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(14) 15	(0) 0	(1) 2	(35)	(0)	(2)	
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(12) 16	(0) 0	(9) 12	(17)	(0)	(7)	
合 計	391	3	73	466	2	68	590	4	51	577	1	46	(666) 717	(0) 0	(60) 66	(522)	(1)	(49)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和元年11月末現在)

年	区分	人身事故件数	死亡 (名)	重傷 (名)	軽傷 (名)	死傷者 合計
令和元年		(33)	(1)	(9)	(40)	(50)
平成30年		(41) 45	(0) 0	(11) 11	(49) 55	(60) 66
平成29年		37	1	9	37	47
平成28年		40	4	7	44	55
平成27年		50	2	12	56	70
平成26年		31	3	9	64	76

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)**  
(令和元年11月末現在)

年 級	A 級		B 級		C 級		合 計	
令和元年	(0)		(21)		(539)		(560)	
平成30年	(0)	0	(21)	23	(801)	855	(822)	878
平成29年	0		19		814		833	
平成28年	0		22		939		961	
平成27年	0		44		723		767	
平成26年	0		46		752		798	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】**  
(令和元年11月末現在)

年 級	A 級		B 級		C 級		合 計	
令和元年	(0)		(21)		(501)		(522)	
平成30年	(0)	0	(21)	23	(645)	694	(666)	717
平成29年	0		19		558		577	
平成28年	0		22		568		590	
平成27年	0		44		422		466	
平成26年	0		46		345		391	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】**  
(令和元年11月末現在)

年 級	A 級		B 級		C 級		合 計	
令和元年	(0)		(0)		(38)		(38)	
平成30年	(0)	0	(0)	0	(156)	161	(156)	161
平成29年	0		0		256		256	
平成28年	0		0		371		371	
平成27年	0		0		301		301	
平成26年	0		0		407		407	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。



別表13 事故等級別事故発生件数

(令和元年11月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和元年	(0)	(2)	(19)		(92)	(447)	(560)
平成30年	(0) 0	(2) 2	(19) 21		(105) 117	(696) 738	(822) 878
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	830	961
平成27年	0	5	39	723			767
平成26年	0	7	39	752			798

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。  
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和元年11月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和元年	(0)	(2)	(19)		(92)	(409)	(522)
平成30年	(0) 0	(2) 2	(19) 21		(105) 117	(540) 577	(666) 717
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	459	590
平成27年	0	5	39	422			466
平成26年	0	7	39	345			391

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。  
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。